

希学園 第411回 小3公開テスト 解説動画

下記、URLよりご視聴いただけます。

動画タイトル	URL
第411回公開テスト 小3国語 解説動画(2026年8月2日実施)	https://vimeo.com/1214894091/faf8d458d6

1

①

南
東

②

新
た
な

③

大
工

④

今
後

⑤

昼
食

2

1

ウ

2

た

3

え

さ

4

A

ウ

B

オ

5

に

ん

じ

や

6

I

2

II

1

III

1

3

1

ア

2

エ

3

A

イ

B

ひ

こ

う

き

4

う

そ

5

④

ウ

⑤

カ

6

I

青

い

お

り

が

み

II

ゆ

き

な

配 点

1

各2点×5=10点

2~3

各5点×18=90点

<計>100点

① 小学校2年生までに学習した漢字から出題している。①「南東」は南と東の中間の方角。夏の季節風がふいてくる方角でもある。太平洋側に暖かく湿った風を運んでくる。②の「新ただな」はものが新しいようす、改めて始めるようす。③「大工」はおもに木造家屋の建築や修理を行う職人。「かんな」は材木の表面をけずってなめらかにする道具。④「今後」は今からのち、これから先。⑤「昼食」は昼ごはんのこと。朝ごはんは朝食、晩ごはんは夕食である。

② 栗林 慧 『科学のアルバム カマキリのかんさつ』 (設問の都合上、表記の一部を変更しています)

I 「あわい(淡い)」は色や味などがうすいということ。「羽化したばかりの成虫」は「まだ」「羽」の色があわいのである。あとに「数時間するうちに、からだぜんたいのみどり色がこくなってきます」とあり、ヒントになっている。

2 本文一行めの「羽化したばかりの成虫のからだは、まだやわらかく」がヒントになっている。そのときは「まだとべず、たたかう力も」ないが、「羽化からまる一日たって」「完全な成虫」になると「えもの」を「つかまえる」ことができるのである。

3 「カマキリ」が「つかまえ」て食べるものである。次の「セセリチョウ」の段落にも答えがない。根気よく探してほしい。

4 A カマキリはまるでにんじやのようにすばやくかまをふりおろせる。 ↓ また ↓ カマキリは頭をじゆうにうごかせるし、おなかから上をねじることもできて、器用にからだを使える。

(カマキリの特長を並べている)

B 三時間もかかってセセリチョウをつかまえた。 ↓ ところで ↓ カマキリはほかの昆虫にとってほんとうにじやまものでしかないのか。

(ちがう話に切りかわっている)

5 まずは「カマキリ」の「すばやさ」について書いてある段落を見つけるのが近道である。そして「たとえた」「ことば」なので、「まるで」のようです」が大きなヒントになる。通読の際に気づいていれば、すぐに答えにたどりつけた。

6 I 「昼におこなわれたら」とあるが、これは実際におこなわれたことではない。「昼」なら「肉食の昆虫にみつかつて、たちまちのうちにくいちぎられてしまう」ので、そうならないように「カマキリ」の「羽化」は夜におこなわれているのである。

II 「セセリチョウ」が「さっとにげてしまう」ので「カマキリ」は「しっぱいのくりかえし」になるのであった。けっきよく「三時間目」にやっとなにかまえることができたのである。

III 「カマキリ」にまったくくわれないと「その昆虫」は「ふえすぎ」てしまい、「えさ」が「くいつくされてしまい」「ほろびる」のであった。さらには「その昆虫をえさにしていたほかの昆虫も、またほろびてしま」うのである。「くったりくわれたりする」ことで「生物ぜんたいのバランス」がたもたれている。

③ 花田鳩子 『ちよつとだけタイムスリップ』

I 「ハワイの貝」ではない。それは「うそ」であった。貝を「手のひらにのせ」た「きえ」が「きれいなピンク!」といった。「もっと大きくてきれいな」貝もあると言っていたが、この貝が「まめつぶのよう」に小さいとは書いていない。

2 「目をまるく」するのは、おどろいて目を見張るようすである。「ゆうと」が「ハワイ」に行つたと聞いて「ゆきな」がびっくりしている場面である。

3 A 「ためいき」はがっかりしたときだけでなく、感心しているときにもつくものである。ただし「かんしん」をつくという言い方はしない。

B 「のった」がヒントになっている。「ハワイに行つた」というのも「てっかいひこうきにものった」というのも「ゆうと」の「うそ」であった。

4 「はじめまめつぶぐらいだった」「うそ」が「どんどんどん」大きくなって「ハワイにおじいちゃんがすんでいて」「十回ぐらい」行つたことになっている。

5 ④ 思わず「ハワイに行つた」と言つたところ「みんな」に「うらやましそうに」見られて、ついつい「とくいげ」になっている。

⑤ 「うそ」をついてしまつて気がとがめている。もうしわけない気もちになっている。

6 I 「つつんだ」がヒントになっている。「青いおりがみて貝がらをつつみなおして」とあつた。

II 「ゆきな」が「ありがとつ」と言つていた。「きえ」が「あたしもほしいな」と言つていたのもヒントになっている。